

ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書 (全体版) 第9期

(決算日 2019年11月27日)

(作成対象期間 2019年5月28日~2019年11月27日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日~2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)の株式等(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの実質株式組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>
<5665>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
5期末(2017年11月27日)	円 9,954	円 0	% △ 1.2	10,403	% △0.2	% 97.6	% -	百万円 455
6期末(2018年5月28日)	10,227	50	3.2	10,761	3.4	96.8	-	342
7期末(2018年11月27日)	9,063	0	△11.4	10,012	△7.0	96.8	-	148
8期末(2019年5月27日)	9,569	0	5.6	10,744	7.3	95.5	-	148
9期末(2019年11月27日)	10,299	50	8.2	11,765	9.5	97.9	-	137

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

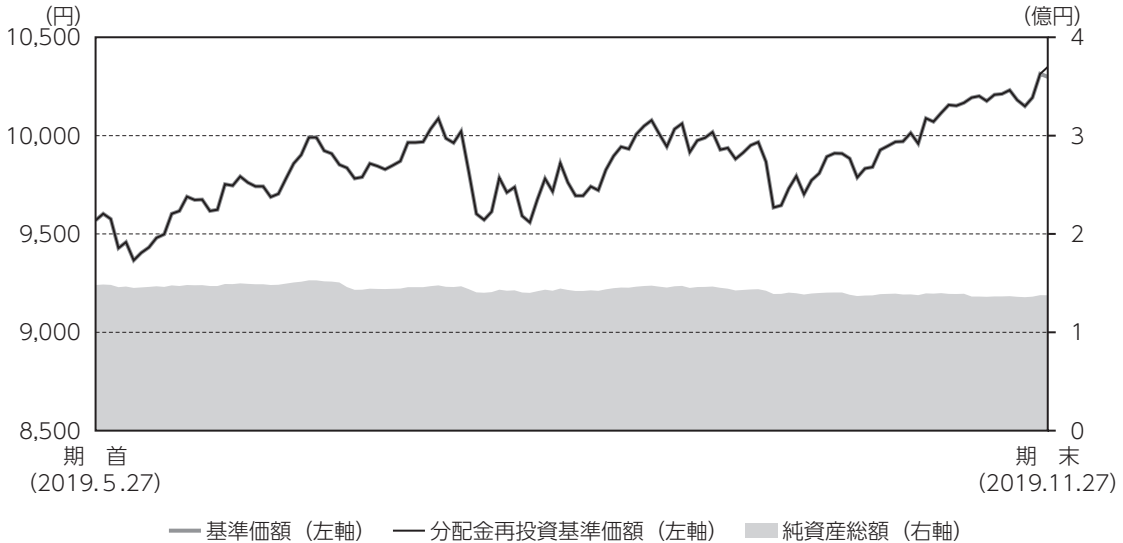
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,569円

期末：10,299円（分配金50円）

騰落率：8.2%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ECB（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策に対する期待や米中通商協議の進展期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2019年 5月27日	円 9,569	% -	10,744	% -	% 95.5	% -
5月末	9,458	△1.2	10,649	△0.9	94.6	-
6月末	9,704	1.4	10,961	2.0	96.3	-
7月末	9,986	4.4	11,050	2.9	95.2	-
8月末	9,826	2.7	10,837	0.9	95.9	-
9月末	9,951	4.0	11,285	5.0	98.0	-
10月末	10,013	4.6	11,485	6.9	98.6	-
(期末) 2019年11月27日	10,349	8.2	11,765	9.5	97.9	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.28~2019.11.27)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首から2019年7月にかけては、米国の利下げ期待やE C B（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策に対する期待から上昇しました。8月前半は、トランプ米国大統領の対中関税「第4弾」表明を受けて下落しましたが、その後9月にかけては、E C Bの利下げおよび量的緩和再開決定などが支援材料となり、反発しました。10月上旬に欧米の軟調な経済指標を受けた世界景気減速懸念から下落しましたが、当作成期末にかけては、英国の合意なきE U（欧州連合）離脱懸念の後退や、米中通商協議の「第1段階」合意に向けて進展が見られたことなどが支えとなって上昇しました。

■ 前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

英国のE U（欧州連合）離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、E C B（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.5.28~2019.11.27)

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

また、当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

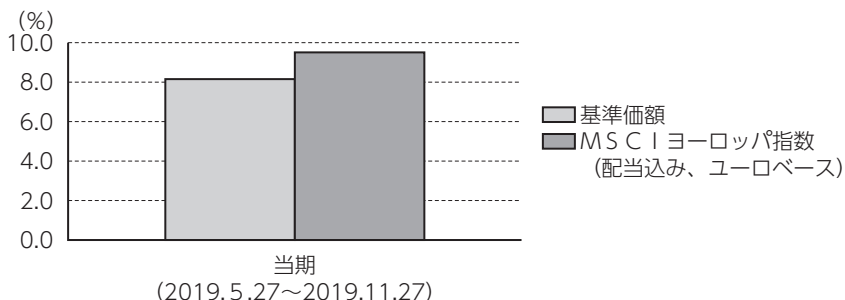
■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年5月28日 ～2019年11月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	50
対基準価額比率	(%)	0.48
当期の収益	(円)	50
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	540

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	88.34円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		6.83
(d) 分配準備積立金		495.47
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		590.66
(f) 分配金		50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		540.66

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

欧州景気の減速懸念や米中通商協議の先行きについては依然として警戒が必要なものの、ECB（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は底堅く推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスにより高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては、個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2019.5.28~2019.11.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0.901%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,858円です。
（投 信 会 社）	(43)	(0.437)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(43)	(0.437)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.021)	
有 価 証 券 取 引 税	5	0.055	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(5)	(0.055)	
そ の 他 費 用	22	0.222	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(22)	(0.219)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	118	1.199	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

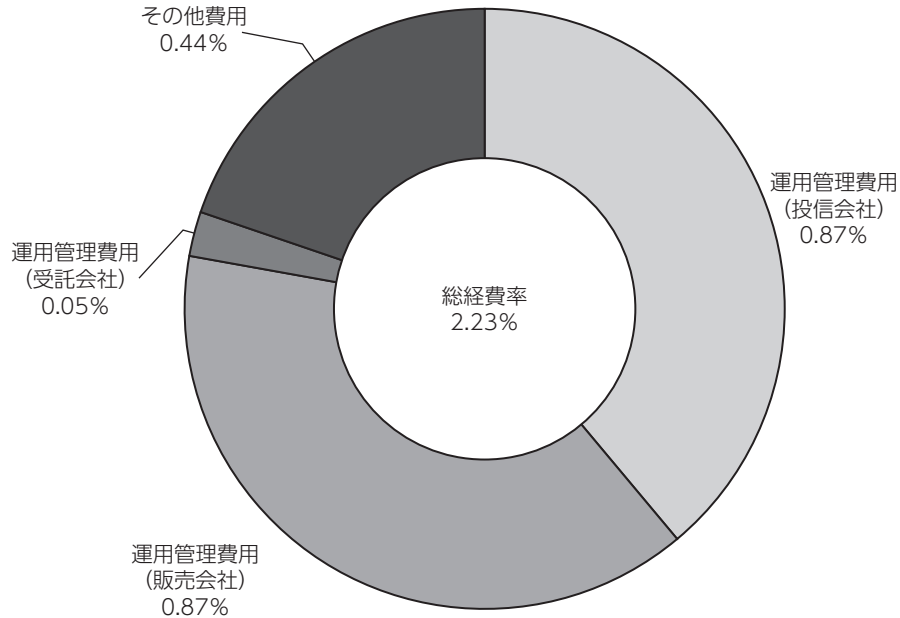
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.23%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2019年5月28日から2019年11月27日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	9,912	8,500	34,109	30,100

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2019年5月28日から2019年11月27日まで）

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	145,419千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	232,366千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	171,719	147,522	137,166

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	137,166	97.8
コール・ローン等、その他	3,124	2.2
投資信託財産総額	140,290	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.31円、1スイス・フラン=109.36円、1デンマーク・クローネ=16.09円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1スウェーデン・クローネ=11.37円、1ユーロ=120.21円です。

（注3）ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（233,805千円）の投資信託財産総額（237,702千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	276,772,853円
コール・ローン等	983,533
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	137,166,216
未収入金	138,623,104
(B) 負債	139,172,701
未払金	137,135,620
未払収益分配金	668,034
未払解約金	71,971
未払信託報酬	1,293,200
その他未払費用	3,876
(C) 純資産総額(A - B)	137,600,152
元本	133,606,924
次期繰越損益金	3,993,228
(D) 受益権総口数	133,606,924口
1万口当り基準価額(C / D)	10,299円

* 期首における元本額は154,806,786円、当作成期間中における追加設定元本額は557,427円、同解約元本額は21,757,289円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,299円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月28日 至2019年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 115円
受取利息	11
支払利息	△ 126
(B) 有価証券売買損益	11,698,806
売買益	19,538,717
売買損	△ 7,839,911
(C) 信託報酬等	△ 1,297,076
(D) 当期損益金(A + B + C)	10,401,615
(E) 前期繰越損益金	△ 3,732,770
(F) 追加信託差損益金	△ 2,007,583
(配当等相当額)	(91,371)
(売買損益相当額)	(△ 2,098,954)
(G) 合計(D + E + F)	4,661,262
(H) 収益分配金	△ 668,034
次期繰越損益金(G + H)	3,993,228
追加信託差損益金	△ 2,007,583
(配当等相当額)	(91,371)
(売買損益相当額)	(△ 2,098,954)
分配準備積立金	7,132,231
繰越損益金	△ 1,131,420

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,180,356円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	91,371
(d) 分配準備積立金	6,619,909
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	7,891,636
(f) 分配金	668,034
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,223,602
(h) 受益権総口数	133,606,924口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	50円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先 物率 比	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
5期末(2017年11月27日)	円 8,973	円 0	% 3.5	10,184	% 6.9	% 97.6	% -	百万円 210
6期末(2018年5月28日)	8,968	0	△ 0.1	10,145	△0.4	98.8	-	187
7期末(2018年11月27日)	7,965	0	△11.2	9,475	△6.6	97.5	-	107
8期末(2019年5月27日)	8,043	0	1.0	9,696	2.3	95.9	-	97
9期末(2019年11月27日)	8,634	0	7.3	10,405	7.3	97.3	-	98

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

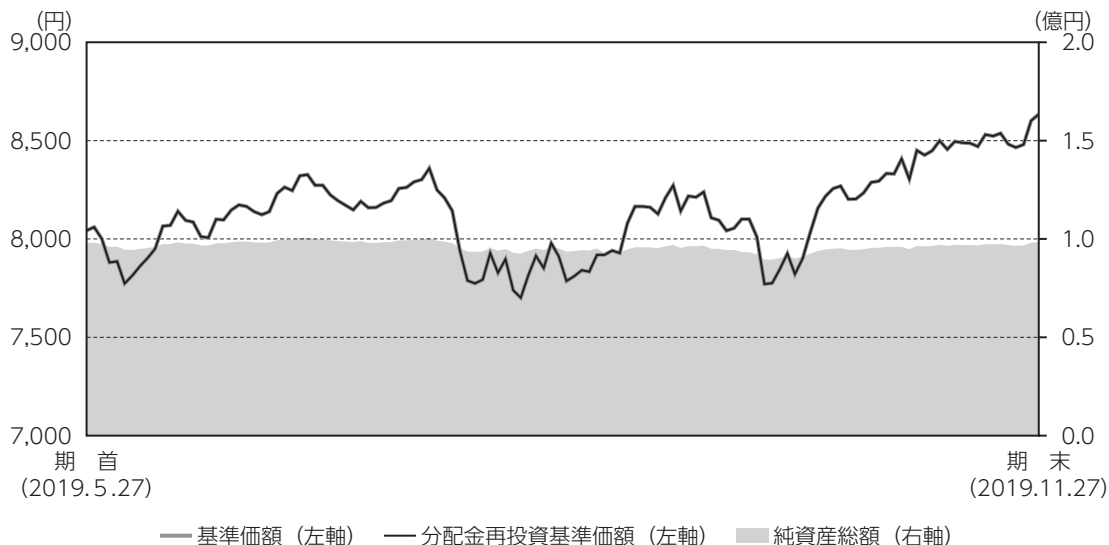
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：8,043円

期末：8,634円（分配金0円）

騰落率：7.3%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ECB（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策に対する期待や米中通商協議の進展期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。一方で、ECBの緩和的な金融政策への期待などから欧州主要通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2019年 5月27日	8,043	% -	9,696	% -	% 95.9	% -
5月末	7,886	△2.0	9,538	△1.6	95.8	-
6月末	8,139	1.2	9,878	1.9	96.2	-
7月末	8,249	2.6	9,853	1.6	96.2	-
8月末	7,919	△1.5	9,379	△3.3	96.1	-
9月末	8,101	0.7	9,799	1.1	98.9	-
10月末	8,407	4.5	10,263	5.8	96.6	-
(期末) 2019年11月27日	8,634	7.3	10,405	7.3	97.3	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.28~2019.11.27)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首から2019年7月にかけては、米国の利下げ期待やE C B（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策に対する期待から上昇しました。8月前半は、トランプ米国大統領の対中関税「第4弾」表明を受けて下落しましたが、その後9月にかけては、E C Bの利下げおよび量的緩和再開決定などが支援材料となり、反発しました。10月上旬に欧米の軟調な経済指標を受けた世界景気減速懸念から下落しましたが、当作成期末にかけては、英国の合意なきE U（欧州連合）離脱懸念の後退や、米中通商協議の「第1段階」合意に向けて進展が見られたことなどが支えとなって上昇しました。

■ 為替相場

欧州主要通貨は対円で下落しました。

欧州主要通貨は、当作成期首より、E C B（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策への期待から、対円で下落して始まりました。2019年8月には、トランプ米国大統領の対中関税「第4弾」表明を受けて米中貿易摩擦懸念が高まり、安全資産とされる円が買われたため、下落幅を拡大しました。その後は、英国の合意なきE U（欧州連合）離脱懸念の後退や米中通商協議の進展期待から投資家心理が改善し、下落幅を縮める展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

英国のE U（欧州連合）離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、E C B（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.5.28～2019.11.27)

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

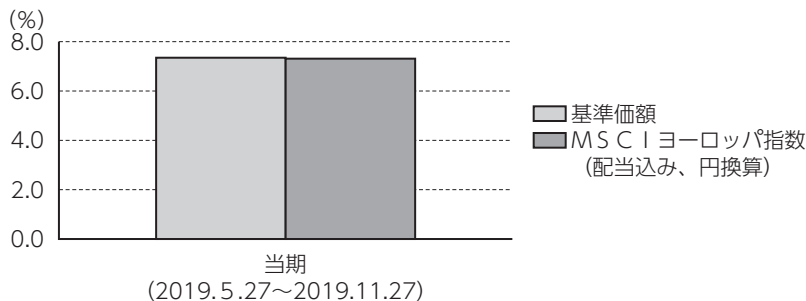
■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年5月28日 ～2019年11月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	418

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

欧州景気の減速懸念や米中通商協議の先行きについては依然として警戒が必要なものの、ECB（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は底堅く推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスにより高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては、個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.5.28~2019.11.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	73円	0.901%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,134円です。
（投 信 会 社）	(36)	(0.437)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(36)	(0.437)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.022)	
有 価 証 券 取 引 税	5	0.056	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(5)	(0.056)	
そ の 他 費 用	18	0.225	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(18)	(0.222)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	98	1.203	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

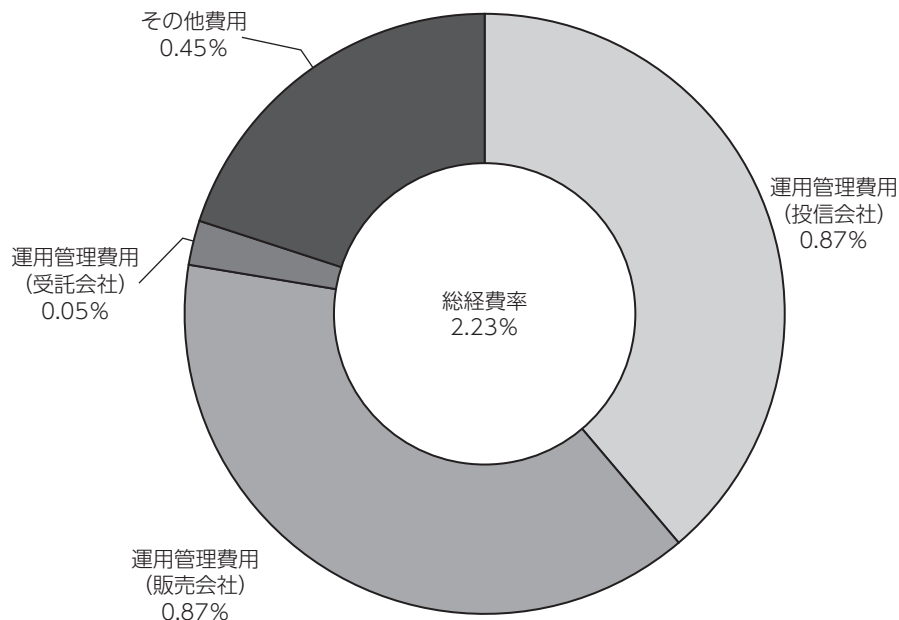
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.23%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年5月28日から2019年11月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	-	-	9,115	7,900

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年5月28日から2019年11月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	145,419千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	232,366千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	114,012	104,897	97,533

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	97,533	98.2
コール・ローン等、その他	1,804	1.8
投資信託財産総額	99,338	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.31円、1スイス・フラン=109.36円、1デンマーク・クローネ=16.09円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1スウェーデン・クローネ=11.37円、1ユーロ=120.21円です。

(注3) ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(233,805千円)の投資信託財産総額(237,702千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	99,338,138円
コール・ローン等	804,886
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	97,533,252
未収入金	1,000,000
(B) 負債	869,284
未払解約金	848
未払信託報酬	865,873
その他未払費用	2,563
(C) 純資産総額(A - B)	98,468,854
元本	114,050,820
次期繰越損益金	△ 15,581,966
(D) 受益権総口数	114,050,820口
1万口当り基準価額(C / D)	8,634円

* 期首における元本額は121,721,263円、当作成期間中における追加設定元本額は246,435円、同解約元本額は7,916,878円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,634円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15,581,966円です。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジなし）

■損益の状況

当期 自2019年5月28日 至2019年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 28円
支払利息	△ 28
(B) 有価証券売買損益	7,606,842
売買益	7,697,462
売買損	△ 90,620
(C) 信託報酬等	△ 868,436
(D) 当期損益金(A + B + C)	6,738,378
(E) 前期繰越損益金	△18,125,986
(F) 追加信託差損益金	△ 4,194,358
(配当等相当額)	(424,304)
(売買損益相当額)	(△ 4,618,662)
(G) 合計(D + E + F)	△15,581,966
次期繰越損益金(G)	△15,581,966
追加信託差損益金	△ 4,194,358
(配当等相当額)	(424,304)
(売買損益相当額)	(△ 4,618,662)
分配準備積立金	4,348,971
繰越損益金	△15,736,579

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	845,781円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	424,304
(d) 分配準備積立金	3,503,190
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,773,275
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,773,275
(h) 受益権総口数	114,050,820口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2019年11月27日）

（作成対象期間 2019年5月28日～2019年11月27日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

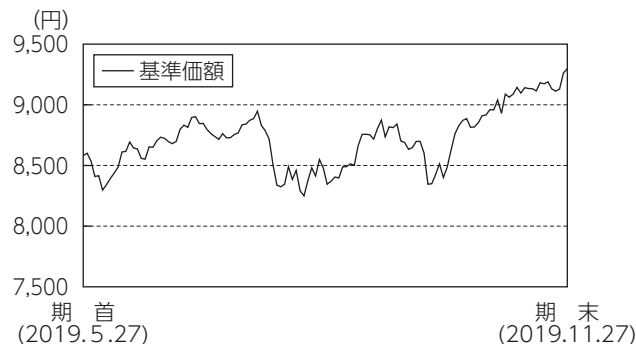
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2019年5月27日	8,582	-	9,696	-	96.0	-
5月末	8,416	△1.9	9,538	△1.6	95.8	-
6月末	8,698	1.4	9,878	1.9	96.2	-
7月末	8,830	2.9	9,853	1.6	96.2	-
8月末	8,489	△1.1	9,379	△3.3	96.1	-
9月末	8,698	1.4	9,799	1.1	98.9	-
10月末	9,040	5.3	10,263	5.8	96.6	-
(期末)2019年11月27日	9,298	8.3	10,405	7.3	98.2	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,582円 期末：9,298円 騰落率：8.3%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ECB (欧州中央銀行) の緩和的な金融政策に対する期待や米中通商協議の進展期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。一方で、ECBの緩和的な金融政策への期待などから欧州主要通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首から2019年7月にかけては、米国の

の利下げ期待やECB (欧州中央銀行) の緩和的な金融政策に対する期待から上昇しました。8月前半は、トランプ米大統領の対中関税「第4弾」表明を受けて下落しましたが、その後9月にかけては、ECBの利下げおよび量的緩和再開決定などが支援材料となり、反発しました。10月上旬に欧米の軟調な経済指標を受けた世界景気減速懸念から下落しましたが、当作成期末にかけては、英国の合意なきEU (欧州連合) 離脱懸念の後退や、米中通商協議の「第1段階」合意に向けて進展が見られたことなどが支えとなって上昇しました。

○為替相場

欧州主要通貨は対円で下落しました。

欧州主要通貨は、当作成期首より、ECB (欧州中央銀行) の緩和的な金融政策への期待から、対円で下落して始まりました。2019年8月には、トランプ米大統領の対中関税「第4弾」表明を受けて米中貿易摩擦懸念が高まり、安全資産とされる円が買われたため、下落幅を拡大しました。その後は、英国の合意なきEU (欧州連合) 離脱懸念の後退や米中通商協議の進展期待から投資家が改善し、下落幅を縮める展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

英国のEU (欧州連合) 離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、ECB (欧州中央銀行) による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) を掲載しております。

《今後の運用方針》

欧州景気の減速懸念や米中通商協議の先行きについては依然として警戒が必要なものの、ECB (欧州中央銀行) による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は底堅く推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスにより高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては、個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	2円 (2)
有価証券取引税 (株式)	5 (5)
その他費用 (保管費用) (その他)	19 (19) (0)
合計	26

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2019年5月28日から2019年11月27日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株 111.5 (-)	千イギリス・ポンド 172 (-)	百株 96.8	千イギリス・ポンド 166
	スイス	百株 2.3 (-)	千スイス・フラン 53 (△ 0)	百株 10.56	千スイス・フラン 101
	デンマーク	百株 12 (-)	千デンマーク・クローネ 466 (-)	百株 13.9	千デンマーク・クローネ 166
	ノルウェー	百株 (-)	千ノルウェー・クローネ (-)	百株 9.6	千ノルウェー・クローネ 100
国	スウェーデン	百株 15 (-)	千スウェーデン・クローネ 204 (-)	百株 34.3	千スウェーデン・クローネ 511

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2019年5月28日から2019年11月27日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)		1.2	7,511	6,259	SANOFI (フランス)		0.85	8,462	9,955
RELX PLC (イギリス)		2.82	7,151	2,536	DAIMLER AG-REGISTERED SHARES (ドイツ)		0.83	5,044	6,077
BAYER AG-REG (ドイツ)		0.56	4,223	7,542	RECKITT BENCKISER GROUP PLC (イギリス)		0.54	4,657	8,624
BURBERRY GROUP PLC (イギリス)		1.58	4,014	2,541	NESTLE SA-REG (スイス)		0.32	3,705	11,578
STMICROELECTRONICS NV (オランダ)		1.68	3,090	1,839	COMPASS GROUP PLC (イギリス)		1.41	3,675	2,606
WIRECARD AG (ドイツ)		0.16	2,799	17,494	ACCOR SA (フランス)		0.62	2,930	4,726
SSP GROUP PLC (イギリス)		2.98	2,724	914	CAPGEMINI SE (フランス)		0.24	2,914	12,142
RECKITT BENCKISER GROUP PLC (イギリス)		0.3	2,467	8,224	MELIA HOTELS INTERNATIONAL (スペイン)		3.02	2,683	888
KARDEX AG-REG (スイス)		0.14	2,438	17,417	SECURITAS AB-B SHS (スウェーデン)		1.6	2,482	1,551
KERING (フランス)		0.04	2,154	53,856	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (イギリス)		0.58	2,308	3,979

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユーロ (アイルランド)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 2.3	千ユーロ 7
	ユーロ (オランダ)	百株 26.8 (-)	千ユーロ 39 (-)	百株 4.4	千ユーロ 14
	ユーロ (ベルギー)	百株 2 (-)	千ユーロ 14 (-)	百株 2	千ユーロ 17
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 2.4	千ユーロ 8
	ユーロ (フランス)	百株 4.1 (-)	千ユーロ 59 (-)	百株 23.2	千ユーロ 169
	ユーロ (ドイツ)	百株 12.5 (-)	千ユーロ 67 (-)	百株 18.9	千ユーロ 96
	ユーロ (スペイン)	百株 10.3 (-)	千ユーロ 8 (-)	百株 30.2	千ユーロ 22
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	百株 55.7 (-)	千ユーロ 190 (-)	百株 83.4	千ユーロ 336

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千円	千円	
BAE SYSTEMS PLC	52.6	40.2	23	3,272	資本財・サービス
SSP GROUP PLC	—	29.8	19	2,797	一般消費財・サービス
MELROSE INDUSTRIES PLC	120	120	28	4,005	資本財・サービス
QINETIQ GROUP PLC	75	75	25	3,590	資本財・サービス
SOPHOS GROUP PLC	20	—	—	—	情報技術
KEYWORDS STUDIOS PLC	—	5.8	8	1,140	情報技術
RELX PLC	—	25.4	47	6,700	資本財・サービス
DIAGEO PLC	13.8	15.4	49	6,898	生活必需品
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	8.7	6.3	37	5,316	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	12.5	10.3	77	10,925	ヘルスケア
ASHTREAD GROUP PLC	11.7	3.7	9	1,271	資本財・サービス
IMPERIAL BRANDS PLC	17.4	16.2	27	3,794	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	17.8	13.1	39	5,488	生活必需品
COMPASS GROUP PLC	19.5	11.6	22	3,117	一般消費財・サービス
BURBERRY GROUP PLC	—	10.9	22	3,200	一般消費財・サービス
イギリス・ボンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	369 11銘柄	383.7 14銘柄	438 61,519	<26.2%>
(スイス)	百株	百株	千円	千円	
DORMAKABA HOLDING AG	0.4	0.34	23	2,612	資本財・サービス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	3.8	3.7	114	12,525	ヘルスケア
NESTLE SA-REG	17.4	14.2	147	16,150	生活必需品
AMS AG	2	2	9	1,038	情報技術
TEMENOS AG - REG	—	0.3	4	502	情報技術
ALCON INC	3.06	—	—	—	ヘルスケア
KARDEX AG-REG	—	1.4	22	2,498	資本財・サービス
NOVARTIS AG-REG	14	12.6	115	12,608	ヘルスケア
STRAUMANN HOLDING AG-REG	0.5	0.56	52	5,771	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	4.6	2.4	10	1,137	情報技術
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	45.76 8銘柄	37.5 9銘柄	501 54,844	<23.4%>
(デンマーク)	百株	百株	千円	千円	
NOVO NORDISK A/S-B	—	12	458	7,371	ヘルスケア
GENMAB A/S	2.1	1.9	303	4,877	ヘルスケア
AMBU A/S-B	13.7	—	—	—	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	15.8 2銘柄	13.9 2銘柄	761 12,249	< 5.2%>
(ノルウェー)	百株	百株	千円	千円	
KONGSBERG GRUPPEN ASA	28.5	18.9	260	3,099	資本財・サービス
ノルウェー・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	28.5 1銘柄	18.9 1銘柄	260 3,099	< 1.3%>
(スウェーデン)	百株	百株	千円	千円	
ERICSSON LM-B SHS	—	11	95	1,090	情報技術
SECURITAS AB-B SHS	16	—	—	—	資本財・サービス
ALFA LAVAL AB	18.4	12.5	295	3,361	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B	7.7	8.7	265	3,017	生活必需品
EPIROC AB-A	41.9	32.5	365	4,160	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	84 4銘柄	64.7 4銘柄	1,022 11,629	< 5.0%>
ユーロ (アイルランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
CRH PLC	8.9	6.6	23	2,781	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	8.9 1銘柄	6.6 1銘柄	23 2,781	< 1.2%>

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
UNILEVER NV-CVA	16.3	—	—	—	その他
UNILEVER NV	—	14.6	77	9,340	生活必需品
STMICROELECTRONICS NV	—	14.1	31	3,817	情報技術
FIAT CHRYSLER AUTOMOBILES NV	—	10	13	1,633	一般消費財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	16.3 1銘柄	38.7 3銘柄	123 14,791	< 6.3%>
ユーロ (ベルギー)	百株	百株	千ユーロ	千円	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	5.4	5.4	38	4,640	生活必需品
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	5.4 1銘柄	5.4 1銘柄	38 4,640	< 2.0%>
ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA	2.4	—	—	—	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	2.4 1銘柄	—	—	< —>
ユーロ (フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KERING	0.4	0.6	32	3,939	一般消費財・サービス
DANONE	6.2	4.7	35	4,229	生活必需品
PERNOD RICARD SA	—	1	16	1,994	生活必需品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	2.05	1.75	71	8,569	一般消費財・サービス
ACCOR SA	14.27	8.07	31	3,839	一般消費財・サービス
CAPGEMINI SE	4.5	2.1	23	2,776	情報技術
VALEO SA	9.7	6.8	24	2,987	一般消費財・サービス
SODEXO SA	—	1.5	15	1,905	一般消費財・サービス
DASSAULT AVIATION SA	0.2	0.2	25	3,077	資本財・サービス
RENAULT SA	6.6	6.6	28	3,474	一般消費財・サービス
SANOFI	8.5	—	—	—	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	52.42 9銘柄	33.32 10銘柄	306 36,794	<15.7%>
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BAYER AG-REG	—	5.6	38	4,646	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG	3.4	2.8	32	3,961	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	4.4	1.6	11	1,419	一般消費財・サービス
SAP SE	6.1	5.1	62	7,503	情報技術
WIRECARD AG	—	1.6	19	2,289	情報技術
SIEMENS HEALTHINEERS AG	7.2	4.1	18	2,186	ヘルスケア
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	8.3	—	—	—	一般消費財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	11.4	13.6	26	3,229	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	40.8 6銘柄	34.4 7銘柄	209 25,238	<10.8%>
ユーロ (スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
MELIA HOTELS INTERNATIONAL	19.9	—	—	—	一般消費財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	19.9 1銘柄	—	—	< —>
ユーロ (フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	77	77	24	2,899	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	77 1銘柄	77 1銘柄	24 2,899	< 1.2%>
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	223.12 21銘柄	195.42 23銘柄	724 87,145	<37.1%>
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	766.18 47銘柄	714.12 53銘柄	— 230,487	<98.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	230,487	97.0
コール・ローン等、その他	7,214	3.0
投資信託財産総額	237,702	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.31円、1スイス・フラン=109.36円、1デンマーク・クローネ=16.09円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1スウェーデン・クローネ=11.37円、1ユーロ=120.21円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(233,805千円)の投資信託財産総額(237,702千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	239,780,055円
コール・ローン等	4,864,283
株式(評価額)	230,487,985
未収入金	4,133,562
未収配当金	294,225
(B) 負債	5,077,840
未払金	2,077,840
未払解約金	3,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	234,702,215
元本	252,419,305
次期繰越損益金	△ 17,717,090
(D) 受益権総口数	252,419,305口
1万口当り基準価額(C/D)	9,298円

* 期首における元本額は285,731,556円、当作成期間中における追加設定元本額は9,912,820円、同解約元本額は43,225,071円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり)147,522,281円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし)104,897,024円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,298円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は17,717,090円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月28日 至2019年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,459,269円
受取配当金	2,458,686
受取利息	1,170
支払利息	△ 587
(B) 有価証券売買損益	17,056,572
売買益	26,649,449
売買損	△ 9,592,877
(C) その他費用	△ 532,950
(D) 当期損益金(A + B + C)	18,982,891
(E) 前期繰越損益金	△40,512,232
(F) 解約差損益金	5,225,071
(G) 追加信託差損益金	△ 1,412,820
(H) 合計(D + E + F + G)	△17,717,090
次期繰越損益金(H)	△17,717,090

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。